

# 次期町長選の出馬について問う

## 引き続き挑戦したい



吉原 信雄 議員

町長は、過去3度に及ぶ町長選において当選され、現在3期目の任期途中であるが、これまでの成果と未達成な事等を総括しながら、任期満了に伴う次期町長選に出馬する考えがあるのか。

## 引き続き挑戦したい

町長

伊藤知事が、大隅半島の振興に格段の力を入れる政策を掲げられ、平成25年度県の新規事業として、県立有明高校の跡地利用として「大隅地域スポーツ合宿拠点施設基本構想策定事業費」が計上

な変化をもたらすと言われているが、本町の置かれた状況をどのように認識しているか。

## 早期整備が必要である

町長

吉原信雄議員  
本町においては、情報化を促進する事業として防災行政無線に加え、戸別受信機の設置を進めようとしているが、志布志市においては既に（地域情報通信基盤整備事業）の導入に取組み、23年7月から、本格稼働を始めている。インターネットの急速な普及は住民生活や経済・産業活動に大き

## 本町の情報化整備状況をどのように認識しているか

吉原信雄議員

## 今後の町政の課題をどのよう捉えているか

吉原信雄議員

本町の活性化における課題を、現時点でどのように捉えているか。

## 様々な課題を認識している

町長

本町の活性化に係る課題として、既存の施策の

を、どのように取り込んでいくのか。

## 伝統を踏まえながら経営していく

教育長

大崎町教育委員会が「おおらか・さわやか・さわやかな人を育む大崎の教育」を打ち出しており、大崎第一中や菱田中、大崎中の伝統を踏まえながら、方針を作り、経営していくことになる。

## いじめ問題や体罰の取り組み状況は

吉原信雄議員

学校におけるいじめや非行・体罰等の根絶は、地域社会との連携が非常に大切なことである。昨今、多くの事件で不幸な結果を招いたことは、教育委員会・関係機関が綿密な連携のもと、適切な措置を講じなかったことが問題として指摘されている。そこで、本町における現在の取組状況はどうなっているか。

早期発見・早期解決を指導している

教育長

いじめ問題については、全国一斉の実態調査の結果、本町は小中学校で16件認知されたが、既に解決済みである。体罰については現在調査中であるが、1件の事案も上がっていない。教育委員会の取り組みとしては、早期発見・早期解決に努めるよう指導している。

体罰の取り組みについては、管理職研修会において8つの点検項目を示し、適切な指導と環境改善の整備に努めるよう指導している。

※ブロードバンドサービスとは

パソコン等を利用した高速・大容量の通信回線サービス。